

さくら市議会だより



2007.11.1
〈平成19年〉

発行 佐倉市議会 編集 議会報編集委員会 〒285-8501 佐倉市海隣寺町97番地 TEL484-6177 FAX486-2508

9月定例会

平成18年度各会計歳入歳出決算を認定



平成20年1月1日より指定管理者が変更になる岩名運動公園

郵政民営化法等の施行に伴う 関係条例の整備に関する条例を制定

9月定例会は、9月3日から10月1日までの29日間にわたり開かれました。今定例会では、「平成19年度佐倉市一般会計補正予算」など議案23件、諮問1件が提出され、すべて原案のとおり認定・可決・同意しました。

請願・陳情については「高校歴史教科書検定での沖縄戦『集団自決』に関する記載内容」への修正指示撤回を求める意見書提出を求める請願など12件（うち継続審査案件4件）、議員発議については「地域手当の県内格差支給の是正に関する意見書」など7件を提出し審議しました。

一般質問には、各会派の代表質問に6人、個人質問に13人が登壇し市政について広範囲の質問を行いました。

決算審査特別委員会を設置

平成18年度の一般会計・特別会計・水道事業会計の決算審査を行うため、決算審査特別委員会を設置しました。

選出した委員は次のとおりです。

◎臼井尚夫 ○神田徳光 五十嵐智美 小須田稔 平野裕子
工藤啓子 兒玉正直 藤崎良次 川名部実 山口文明
勝田治子 檀谷正彦 中村克几 ◎委員長、○副委員長

平成18年度決算を審査

決算審査特別委員会は、3日間にわたり一般会計歳入歳出決算認定など10議案について、行政効果ならびに費用対効果を中心に適正かつ効率的に執行されているか審査を行いました。



決算審査特別委員会の審査模様

定例会の最終日には臼井尚夫委員長の審査結果報告があり次の4点を要望しました。

- ①保育園の職員配置にあたっては、保育サービスの低下とにならないよう十分配慮されたい。
- ②水道水については、引き続き自己水源の確保に努め、低廉で安全な水の供給に努力されたい。
- ③市民協働を推進するにあたっては、協働の趣旨、目的を明確に示し施策に反映されるよう努められたい。
- ④新年度予算編成に向け、集中改革プランの見直しも含め事務事業の効率化に努められたい。

平成18年度会計別決算の状況

| 会計名 ※丸数字は議案番号 | 歳入決算額 (円) | 歳出決算額 (円) | 差引残額 (円) |
|------------------|----------------|----------------|---------------|
| ① 一般会計 | 38,564,131,001 | 36,961,343,892 | 1,602,787,109 |
| 特別会計 | | | |
| ② 国民健康保険 | 13,696,285,670 | 13,685,640,754 | 10,644,916 |
| ③ 交通災害共済事業 | 12,714,587 | 12,916,677 | △202,090 |
| ④ 公共用地取得事業 | 243,668,197 | 243,667,882 | 315 |
| ⑤ 下水道事業 | 2,241,389,723 | 2,202,747,887 | 38,641,836 |
| ⑥ 老人保健 | 9,504,060,071 | 9,474,158,198 | 29,901,873 |
| ⑦ 農業集落排水事業 | 63,623,371 | 63,614,783 | 8,588 |
| ⑧ 介護保険 | 6,215,307,425 | 6,089,083,188 | 126,224,237 |
| ⑨ 災害共済事業 | 5,765,788 | 1,534,895 | 4,230,893 |

| 会計名 ※丸数字は議案番号 | 事業収益 (円) | 事業費用 (円) | 純利益 (円) |
|------------------|---------------|---------------|-------------|
| ⑩ 水道事業 | 3,579,762,207 | 3,213,447,382 | 366,314,825 |

7月臨時会

佐倉市選挙管理委員 及び同補充員を選挙

選挙管理委員及び同補充員については、地方自治法第182条の規定により選挙権を有する者の中から議員30人で選挙を行い選任することとされています。この選挙については、選挙管理委員の任期が4年のため4年に1度行われます。選挙管理委員については、今回は初めて投票による選挙が行われ、投票された5名のうち次の方が当選されました。

また、同補充員につきましては、指名推薦（無投票）により4名の方が当選いたしました。

(敬称略)

| 選挙管理委員 | 選挙管理委員補充員 |
|--------|-----------|
| 竹内正夫 | 滝 壯一郎 |
| 照沼玲子 | 吉岡良子 |
| 市原勝 | 寺町明美 |
| 六崎美知代 | 蜂谷正次 |

市政に関する

一般質問

一般質問とは、議員が議案に関係なく、市政全般にわたり質問することをいいます。

9月定例会では、10日から13日までの4日間にわたり、一般質問が行われ、市政に対し活発な議論が展開されましたので、その一部を掲載します。

詳細については、市役所2階市政資料室・市内各図書館にて会議録（12月上旬発行予定）の閲覧、または、佐倉市ホームページより会議録検索システム（12月配信予定）でご覧ください。

代表質問

●市長の政治姿勢について

さくら会

檀谷正彦

政マニフェストと実施計画との整合性をどの様に図るのか。集中改革プランの内容の変更、政策実現のための財源確保についても伺いたい。

マニフェスト早期実現のため市民協働という観点を含め実施計画との整合性を図り予算に反映させたい。福祉の充実したまちづくりに向け、計画策定時に検討された未掲載項目や、新たな項目を検討し、財政的影響を最小限に抑えたい。

歳入見通しの精度を高め、歳出全体の数値を的確に把握、経費の削減、事務事業の見直し等により、また未回収債権の回収、企業誘致、成長産業の育成支援などによる税収増加を図り財源を確保していきたい。

●休日開庁について

休日の市民向け窓口サービス実施の内容を伺いたい。
従前のサービスに加え本年

公明党

森野正

●志津霊園問題解決へ向けて
志津霊園問題の早期決着と勝田台・長熊線の早期開通を求める。解決すべき重要課題は、造成費用、未買収地等の問題を抱えている移転代替地と考える。代替地を他に求めようか。

平成15年に締結した基本合意書の移転代替地の変更について合意書の他の内容は履行されてきていることから、内容の変更は緻密に検討した上で判断する必要がある。道路の早期開通という基本方針を前提とし具体的な方針をあらゆる角度から調査研究を行い検討している。

●視覚障害者の自立支援について
病気などを原因とする中途失明者の増加により、視覚障害者の9割は点字を利用できない状況にあり、情報取得のほとんどを音声に頼っていると聞く。最近、文字情報をバーコード化した音声コードが開発され、それを読む「活字文書読上げ装置」を使い、目で文字情報を知ることが出来るようになった。

10月から本庁の市民課等及び志津出張所を第2、第4日曜日、8時30分から17時15分まで開庁。業務内容は通常の窓口業務と同様だが他の自治体等への問い合わせが必要な業務は対応できないのでご理解いただきたい。

●介護を必要とする高齢者への負担軽減について

介護を必要とする高齢者が増加している。福祉重視の政策の一つとして介護保険利用の負担軽減が検討されていると聞くが、その内容は。

佐倉市の新たな負担軽減策として、要介護1から要介護5までの方に障害者控除対象者認定書を発行し、税控除を受けていただくことを可能にしていきたい。

●アフタースクールと小規模校への対応について

南部地区にある弥富小学校は明治41年創立され、来年は創立100年を迎える。児童数の減少により1学年1学級という状態が続いており、今年度は2年生、3年生が複式学級の対象となっている。弥富小学校の対策について伺いたい。

来年度から小規模特認校として指定、市内全域から児童の

も活字が読みにくい方がいるので範囲を拡大する方向で検討している。

市民ネットワーク

入江晶子

●平成18年度決算をふまえた今後の財政運営について
18年度から地方交付税不交付団体となり今後とも厳しい財政運営が予想されるが、「三位一体改革」の影響額を伺う。

国庫補助負担金約6億4千万円の削減とこれら見返り財源の所得譲与税9億7千万円の交付で差し引き約3億3千万円の増。これに地方交付税6億8千万円と臨時財政対策債14億8千万円の減少を合わせ3年分約18億円の財源削減となった。

●水問題に対する市の積極的な取り組みについて
霞ヶ浦導水や八ッ場ダムが完成すると25本の暫定井戸が廃止され、地下水が削減される。必要性の失われた両事業への税投入は直ちに改めるべきだが、これまでの財政負担と今後の見通しについて伺う。

18年度までの霞ヶ浦導水事業への負担額は約4億2千3百万円で今後の見込み額は約1億1千5百万円。八ッ場ダムの負担額は約4億8千3百万円で今後の見込み額は3億3千4百万円。

安全で美味しい地下水を次世代に残す為、関係機関に積極的に働きかけてほしいか。

地下水採取規制の見直し等の状況の変化に応じ、水資源の有効利用を図る為に国・県等に働きかけることと併せ総合的な水施策にも取り組んでいきたい。

新社会党

勝田治子

●志津霊園問題について
市長は過去の問題の経過をどう分析したか。今後の基本方針、また新たな取り組みを伺う。

中身が大変複雑に入り組んでおり引き続き内容の把握に努める中で、様々な経過があることを認識した。強い意思のもと必ず道路を開通させることができる方策をしかるべき時期までに選択したいと考えている。

●農業の地産地消について
新たな農政方針の転換により農業の担い手は4ha以上の耕作者等で米や麦など5品目を作っている農家等に限定された。日本の農業を支えてきた小規模農業者にとってはデメリットだ。佐倉の農産物を佐倉で消費する仕組みとして農業振興となる農産物直売所の充実を求む。

現在の直売所では地元農産物の販売が主だが、付加価値のある農産物加工販売も生産者等と検討しながら進めていく。

日本共産党

兒玉正直

●障害者控除認定による住民税の軽減を行う
昨年は住民税と国保税の増税と介護保険料の引き上げがあり、特に高齢者の負担が増えた。市としてできる負担軽減策は、さまざまある。市としての負担軽減策を伺う。

障害者控除及び障害者特別控除が受けられるよう、要介護認定された方を身体障害者等に準じる者とする認定基準を作成し、日常生活自立度を加味しながら認定を行い、認定書を発行して行きたいと考えている。

●後期高齢者医療制度の説明会は行わない
高齢者のほとんどは後期高齢者医療制度が行われることを知らない。敬老を祝う催しや老人クラブや地区社会福祉協議会での、ひざを交えての住民説明

佐倉市民オンブズマン

藤崎良次

●計画行政と個別計画
現在の行政は計画行政と言われ、各種の計画は超条例的、超予算的な

利息に関する法律的な関係も精査し判断していく。②法律的な側面から精査、検討の必要がある。③実質的な回収は難しい状況。市は債権の回収手法や債権回収の可否の検討を行っていく。

●国民年金納付記録と着服問題
年金の納付記録保管等は？紙台帳は年金事務取扱準則の解釈により廃棄された。納付書の金融機関控も廃棄されている。収納事務が国に移管後は、市町村に保管の義務はなくなった。

H9・13年度領収済通知書が残っていることから紙台帳保管の着服問題については二件あり、一件は未公表で処分なし、他の一件は懲戒免職であった。

性格を持っている。市の個別計画は30以上あり、市民にどう理解してもらおうのか？
各個別計画は、見やすくまとめて、情報発信していきたい。

●市職員の平均給与等
今年的人事院勧告（1万民間事業所、43万人の調査）は0.35%の国家公務員給与引き上げだった。国税庁民間給与実態調査（2.1万民間事業所、29万人調査、H17年）は年額437万円である。市職員の平均給与等は？
H18年度市職員平均給与年額は701万円（平均年齢42歳）、退職手当負担金は80万円、共済組合負担金は88万円である。国税庁調査は、公務に類似しない生産労働者、販売員、パート労働者も含まれ、職種、年齢、学歴を考慮せず低く算定されている。当市の職員平均給与と比較するのは、適当ではない。

●児童保育
次の児童保育施設計画は？
内郷小学校校区を含めた未整備学区については、H20年度に通学児童保護者を対象に需要調査をし、順次整備を進めたい。

●国民年金納付記録と着服問題
年金の納付記録保管等は？紙台帳は年金事務取扱準則の解釈により廃棄された。納付書の金融機関控も廃棄されている。収納事務が国に移管後は、市町村に保管の義務はなくなった。

H9・13年度領収済通知書が残っていることから紙台帳保管の着服問題については二件あり、一件は未公表で処分なし、他の一件は懲戒免職であった。

●小規模特認校制度
郊外にある学校等で子どもの数が極端に減少し、学校運営への弊害が懸念される学校を、特認校として指定し市内全域から入学を可能にすることで児童生徒の確保と学校の活性化を図る制度。

用語解説

一般質問通告要旨

代表質問

※は待ち時間2時間、()内は会派名

檀谷 正彦 (さくら会) ※

- 1 政治姿勢について 2 福祉問題について
3 建設問題について 4 経済環境問題について
5 国体への対応について 6 教育問題について

森野 正 (公明党)

- 1 市長の政治姿勢について 2 障害者自立支援について
3 市民と市役所の信頼構築について

入江 晶子 (市民ネットワーク)

- 1 平成18年度決算をふまえた今後の行財政運営について
2 水問題に対する市の積極的な取り組みについて
3 多重債務問題の現状と今後の取り組みについて

勝田 治子 (新社会党)

- 1 志津霊園問題 2 農業問題
3 ごみ収集の有料化はすべきではない

児玉 正直 (日本共産党)

- 1 参議院選挙結果から何を教訓とすべきか
2 平成18年度決算について 3 高齢者対策

藤崎 良次 (佐倉市民オンブズマン)

- 1 市長の政治姿勢 2 志津霊園問題について
3 国民年金の納付記録は保管されているか?
4 アーカイブズ(文書保管システム)にどう取組むか?

個人質問

中原 英雄

- 1 人事異動は誰のため、何のために行うのか
2 収入役の存続と水道管理者について

伊藤 壽子 (市民ネットワーク)

- 1 佐倉市地域防災計画の見直しについて
2 住民基本台帳ネットワークシステムからの離脱について
3 一般廃棄物の減量対策と有料化問題、次期施設整備検討について

岡村 芳樹 (公明党)

- 1 子育て支援策について 2 社会福祉活動の推進について
3 行財政効率化の取り組みについて 4 食育政策の推進について

柏木 恵子 (公明党)

- 1 芸術文化の推進について 2 佐倉市のまちづくりについて
3 マタニティマークについて

平野 裕子 (さくら会)

- 1 福祉関係について 2 学童保育と放課後こどもプランについて
3 電線地中化について

冨塚 忠雄 (新社会党)

- 1 高齢者運転免許自主返納支援事業についてどのように検討してきたのか
2 駅周辺商店街の駐車場の確保について
3 子育て支援について 4 教育問題について

上ノ山博夫 (佐倉市民オンブズマン)

- 1 市長の政治姿勢について 2 高齢者福祉について
3 バリアフリーについて 4 花火大会について

川名部 実 (さくら会)

- 1 今後のまちづくり及び行政運営の基本的考え方について
2 シビル・ミニマムとしての交通手段の確保について

山口 文明 (さくら会)

- 1 防災対策について 2 ごみ・資源物の処理について
3 市民の健康対策について

小須田 稔 (公明党)

- 1 市立美術館を基点としたまちづくりについて
2 語学と人格を磨いて世界へ 3 市民協働と自治会について
4 道路占用料について

萩原 陽子 (日本共産党)

- 1 住民健康診断について 2 ゴミ問題
3 寺崎区画整理事業について

工藤 啓子 (市民ネットワーク)

- 1 「財政健全化法」成立の影響と今後の方向性について
2 「集中改革プラン」の抜本的見直しについて
3 志津霊園対策室のあり方について
4 「障害者自立支援法」施行後1年の現状と課題について

村田 穰史

- 1 花火大会について 2 地域産業経済の活性化について
3 学校施設の安全性について

○上記の通告内容は、佐倉市議会会議規則第60条に基づき質問者から議長に文書で通告のあった内容を基に、大項目のみ掲載しています。

個人質問

人事異動は誰のため、何のために行うのか

中原英雄

市民の利益のためにこそ行うべき。総務部や職員課への市長からの指示、それにより作る人事案はどの様な基本理念に基づいているのか。職員の「少子高齢化」の為にやたらとエサを撒くような人事異動ではないか。

適材適所への配置を踏まえ、多様な行政事務への対応能力の涵養等を考慮し、市民の目線に立ち市民のニーズを的確にとらえ、高度な市民サービスを提供できる職員育成の為の人事異動を行っていききたい。

一般廃棄物の減量対策と有料化問題について

市民ネットワーク 伊藤壽子

①減量対策と有料化問題に市民意見を反映させるための今後の取り組みは? ②次期施設整備計画と「最終処分場のいらない処理システム」の計画とは? ③きめの細かい情報の提供に努め、広報活動、説明会実施を積極的に推進していく。④候補地は市内3カ所と現施設。現施設はH31年まで稼働可能で地域住民の同意も得ている。最終処分場もH26年10月まで埋立可能。ガス化溶融炉は現時点では考えていないと聞いている。

待機児童対策・多子家庭支援策

公明党 岡村芳樹

①待機児童の現状、定員増の予定は? ②増園計画に急浮上した中志津の旧保育園跡地は住宅地内で道路が狭く、交通問題を危惧する声が高いが対応は? ③多子家庭への保育料軽減措置は、年齢が離れていても対象とする等、思い切った支援策を講じられないか? ④9月待機児童65名。志津地区の民間保育園30名増員予定。⑤住宅に隣接しており慎重に対応する。⑥児童が義務教育に就学すると経費が減少する傾向があり実施の考えはない。

もつとやさしい「佐倉学」の展開を!

公明党 柏木恵子

佐倉のまちづくりの原点は、佐倉をよく知っていく事。「佐倉学」がスタートしているが佐倉の良い所を知らない方がまだまだ多い。「やさしい佐倉学マップ」(仮称)作成はできないか? また、市民への広報に回覧板の活用等工夫をお願いしたい。

今後の課題の一つ。マップや解り易いパンフレットの作成、住民回覧の活用、ホームページの充実等「佐倉学」の認知度を上げるよう努めていく。

市内には、交通の便が不足している地域があり、高齢者などは、買い物や通院に必要な交通手段がなく大変困っている。バスだけでなく、ワゴン車やマイクロバスによるデマンド交通の手法も考えられると思うが?

高齢者が進展する中、福祉的な観点に立ち、高齢者や障害者に優しい、地域の実情に合った整備を進める。平成19年度中に「地域公共交通会議」を設置し、住民の方や関係機関と実践的な協議を行い、計画的な取り組みを進めていきたい。

志津中学校の体育館の改築並びに志津公民館の建て替えとエレベーターの設置について。志津中学校体育館については、現在耐力調査を行っている。実施計画の見直しを行い、体育館の改築を含め、学校耐震化事業全体の前倒しを行うよう引き続き努力する。志津公民館は、今後も活用しなければならぬものと考えており、耐震診断も含めた施設の総点検を行い、エレベーター設置を検討したい。

緊急通報システム等があるが、独居高齢者が地元や社会から孤立しないシステムを持ったまちづくりを早急に検討したい。

南部地域の交通手段の整備

さくら会 川名部 実

南部地域の路線バスの利便性向上については、手付かずのまま放置されてきた。高齢者にとっては、日常生活を営む上で、足の確保が不可欠であり、相応の財政負担を覚悟してでも、早急に対処すべきではないか。また、バスのダイヤの不均衡など、早急に是正すべきである。

コミュニティバス等の運行について、平成19年度中に地域公共交通会議を立ち上げ、地域の実情に合った交通機関の整備を進める。ダイヤの不均衡は、バス会社と改善策を協議する。

雨が降ると道路と並行する水路から水が溢れ庭に入る。水路にウシガエルがうるさく、夜も眠れないとの苦情もある。整備はどうなっているか。

整備延長1700mを歩道2.5mを含む全幅員9mで整備する。18年度より事業に着手し、19年8月末の用地取得率約67%。19年度で約430mを完了予定。水路環境は道路改良工事により改善が期待できる。近隣地区の生活排水及び雨水排水の施設として長期的に整備を進める。

今年のはしかが流行している。わが国ははしか対策が遅れているといわれるが、佐倉市の今後の予防対策はどうか。

佐倉市では、はしかの疑い

を合わせて126人の発生があったが、学校閉鎖等はなかった。国でははしか撲滅に向け、平成二十年以降の五年間、中学一年生と高校三年生に相当し、過去一回しか接種を受けていない方を対象に、はしか・麻疹混合予防接種を進める計画である。市は接種もれがないよう情報発信を積極的に行い、実施していく。

粗大ゴミは現在の収集法で一定の効果もあげている。当分は現在の料金維持し、家庭ゴミも有料化制度を検討中である。

粗大ゴミの有料化によって不法投棄が増え、市民の利便性も著しく悪くなっている。改善のため、地域順の回収日を決め自宅前に出す、「定期戸別回収」と、料金の値下げを提案する。また、家庭ゴミの有料化によってゴミの減量を図る考えは安易であり、もっと市民への働きかけと行政努力が必要と思うが、考えを伺いたい。

粗大ゴミは現在の収集法で一定の効果もあげている。当分は現在の料金維持し、家庭ゴミも有料化制度を検討中である。

作業所等への福祉的就労から公的機関も含む一般企業就労支援へと変化が求められている。就労支援策としてジョブコーチ制度の導入、市役所内での就労モデル事業の創出を提案するがいかがか。

ジョブコーチ制度については県が平成23年度までに県内16カ所に「障害者就労生活支援センター」を設置予定であり、施設を佐倉市に誘致することで対応する。モデル事業については市の非常勤職員としての雇用の可能性を庁内で検討中である。

市民花火大会は責任所在が曖昧なまま開催! 曖昧でのんびりした役所体質から早く脱却を!!

市民花火大会は責任所在が曖昧なまま開催! 曖昧でのんびりした役所体質から早く脱却を!!

市民の声を広く反映する為、実行委員会形式での開催をするが、実行委員会の役員は? ②会長、副会長がすべて市の関係者であるのはおかしいのでは? 構成団体のそれぞれの責任は? ③警備体制について問う。

①会長は市長、副会長は副市長と経済環境部長。②本部長は観光協会の。③職務として警備にあたる市職員105名を含めて万全を期す。

村田穰史

萩原陽子

山口文明

高齢者の独居、孤独死対策

佐倉市民オンブズマン 上ノ山博夫

高年齢者への優しさ度が急激な下降線をたどっている今、様々な事情での独居高齢者が増え、また、各地で孤独死が急増している。市内の孤独死の実態と、防ぐ方策は?

独居高齢者数は昨年10月現在5308人、前年比490人増。孤独死は昨年15件、本年4、8月で9件。施策として、配食サービス

今年のはしかが流行している。わが国ははしか対策が遅れているといわれるが、佐倉市の今後の予防対策はどうか。

佐倉市では、はしかの疑い

を合わせて126人の発生があったが、学校閉鎖等はなかった。国でははしか撲滅に向け、平成二十年以降の五年間、中学一年生と高校三年生に相当し、過去一回しか接種を受けていない方を対象に、はしか・麻疹混合予防接種を進める計画である。市は接種もれがないよう情報発信を積極的に行い、実施していく。

粗大ゴミは現在の収集法で一定の効果もあげている。当分は現在の料金維持し、家庭ゴミも有料化制度を検討中である。

作業所等への福祉的就労から公的機関も含む一般企業就労支援へと変化が求められている。就労支援策としてジョブコーチ制度の導入、市役所内での就労モデル事業の創出を提案するがいかがか。

ジョブコーチ制度については県が平成23年度までに県内16カ所に「障害者就労生活支援センター」を設置予定であり、施設を佐倉市に誘致することで対応する。モデル事業については市の非常勤職員としての雇用の可能性を庁内で検討中である。

市民花火大会は責任所在が曖昧なまま開催! 曖昧でのんびりした役所体質から早く脱却を!!

市民の声を広く反映する為、実行委員会形式での開催をするが、実行委員会の役員は? ②会長、副会長がすべて市の関係者であるのはおかしいのでは? 構成団体のそれぞれの責任は? ③警備体制について問う。

①会長は市長、副会長は副市長と経済環境部長。②本部長は観光協会の。③職務として警備にあたる市職員105名を含めて万全を期す。

村田穰史

萩原陽子

山口文明

川名部 実

平野 裕子

9月定例会の議案と議決結果 (議決 10月1日)

・右欄は本会議の議決結果 ○全員賛成、○賛成多数、△賛成少数

市長提出議案 ※丸数字は議案番号、白抜き数字は諮問番号

| | |
|---|--------|
| ① 平成18年度佐倉市一般会計歳入歳出決算認定について | 認 定 ○ |
| ② 平成18年度佐倉市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について | 認 定 ○ |
| ③ 平成18年度佐倉市交通災害共済事業特別会計歳入歳出決算認定について | 認 定 ○ |
| ④ 平成18年度佐倉市公共用地取得事業特別会計歳入歳出決算認定について | 認 定 ○ |
| ⑤ 平成18年度佐倉市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について | 認 定 ○ |
| ⑥ 平成18年度佐倉市老人保健特別会計歳入歳出決算認定について | 認 定 ○ |
| ⑦ 平成18年度佐倉市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について | 認 定 ◎ |
| ⑧ 平成18年度佐倉市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について | 認 定 ○ |
| ⑨ 平成18年度佐倉市災害共済事業特別会計歳入歳出決算認定について | 認 定 ◎ |
| ⑩ 平成18年度佐倉市水道事業会計決算認定について | 認 定 ○ |
| ⑪ 平成19年度佐倉市一般会計補正予算 歳入歳出それぞれ11億4974万円を増額するもので予算総額は389億2206万1000円。 歳出予算の主な内容は、財政調整基金積立金、国庫支出金等返還経費、高齢者福祉・介護施設整備補助事業費、学童保育所施設整備事業費、中小企業資金支援事業費、高野川・小竹川治水対策事業費などの追加又は増額、通年業務委託等に係る事業費の確定に伴う計数整理による減額。財源は、前年度繰越金、国庫支出金等を計上。 | 原案可決 ○ |
| ⑫ 政治倫理の確立のための佐倉市長の資産等の公開に関する条例の一部を改正する条例制定について 郵便貯金法の廃止、証券取引法の改正などに伴い、資産等報告書に記載する事項の整備を行うもの。 | 原案可決 ○ |
| ⑬ 郵政民営化等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定について 郵政民営化に伴い、関連する複数の条例について、日本郵政公社、郵便事業等の用語の整備を行うもの。 | 原案可決 ○ |
| ⑭ 佐倉市消防団条例の一部を改正する条例制定について 部の数の減少等に伴い団員定数を減少するほか、団員を確保するため、団員資格に市内在勤者を含めるとともに、年齢制限を緩和するもの。 | 原案可決 ○ |
| ⑮ 学校教育法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定について 学校教育法等の一部を改正する法律の施行に伴い、関連する複数の条例について、学校教育法からの引用条項を整理するもの。 | 原案可決 ○ |
| ⑯ 佐倉市中小企業資金融資基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について 中小企業資金融資制度の利用実績の増加に伴い、さらに事業資金の融通を円滑にし、市内中小企業の振興を図るため、基金の額を3000万円増額し、9000万円から1億2000万円に引き上げるもの。 | 原案可決 ◎ |
| ⑰ 佐倉市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例制定について 市内中小企業者の利便を図るため、国が定める全国の統一制度である小口零細企業保証制度に沿った制度として小規模事業資金を設置し、その融資限度額を制度の上限額である1250万円にするもの。 | 原案可決 ◎ |
| ⑱ 佐倉市開発行為等の規制に関する条例の一部を改正する条例制定について 都市計画法の改正により、佐倉市が条例に定めていた大規模開発に関する制限緩和規定を削除するほか、引用条項を整理するもの。 | 原案可決 ○ |
| ⑲ 佐倉市道路線の認定について 鍋木町地先から城内町地先までの一路線を佐倉市道路線として認定するもの。 | 原案可決 ◎ |
| ⑲ 佐倉市道路線の認定について 井野地先の二路線を佐倉市道路線として認定するもの。 | 原案可決 ◎ |
| ⑳ 岩名運動公園等の指定管理者の指定の変更について 指定管理者となっている財団法人佐倉市振興協会に対する指定期間の終期平成21年3月31日までを平成19年12月31日までに変更するもの。 | 原案可決 ○ |
| ㉑ 岩名運動公園等の指定管理者の指定について 平成20年1月1日から平成23年3月31日までの3年3か月を指定期間として、財団法人千葉県まちづくり公社グループを新たな指定管理者に指定するもの。 | 原案可決 ○ |
| ㉒ 監査委員の選任について 寺坪修(てらつぼおさむ)氏の任期が本年9月30日付けで満了となることに伴い、松林勝(まつばやしまさる)氏を監査委員として選任するもの。 | 同 意 ◎ |
| ㉓ 人権擁護委員候補者の推薦について 植木桂子(うえきけいこ)氏を引き続き推薦するもの。 | 同 意 ◎ |

請願・陳情 ※丸数字は請願番号、白抜き数字は陳情番号

| | |
|---|-------|
| ⑤ 「高校歴史教科書検定での沖縄戦『集団自決』に関する記載内容」への修正指示撤回を求める意見書提出を求める請願 | 不採択 △ |
| ⑥ 「非核日本宣言のよびかけを求める意見書」提出を求める請願 | 不採択 △ |
| ⑦ パトリオット・ミサイル配備について情報公開等を求める請願 | 不採択 △ |
| ⑤ 「地域手当の県内格差支給の是正に関する意見書」採択に関する陳情 | 採 択 ○ |
| ⑥ 「国における平成20(2008)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情 | 採 択 ◎ |
| ⑦ 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択を求める陳情 | 採 択 ◎ |
| ⑧ 青森県六ヶ所村核燃料再処理工場本格稼働の中止と、放射能汚染から食品・環境・生産者を守るための法整備を求める陳情 | 不採択 △ |
| ⑨ 志津霊園道路の早期開通を求める陳情 | 採 択 ○ |

〈閉会中の継続審査となっていた請願・陳情〉 丸数字は請願番号、白抜き数字は陳情番号

| | |
|----------------------------------|--------|
| ① 最低保障年金制度の実現を国へ要請する意見書採択を求める請願 | 継続審査 ○ |
| ② 「核兵器廃絶の国際協定締結を求める意見書」採択についての請願 | 不採択 △ |
| ③ 議案に対する会派、議員の賛否公表を求める陳情 | 継続審査 ○ |
| ④ 市議会のインターネット中継を求める陳情 | 継続審査 ○ |

議員発議 ※丸数字は発議案番号

| | |
|---------------------------------------|--------|
| ① 地域手当の県内格差支給の是正に関する意見書 | 原案可決 ○ |
| ② 国における平成二十(二〇〇八)年度教育予算拡充に関する意見書 | 原案可決 ◎ |
| ③ 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書 | 原案可決 ◎ |
| ④ テロ特措法の延長に反対する意見書 | 否 決 △ |
| ⑤ 最低賃金の引き上げと中小企業対策の強化を求める意見書 | 原案可決 ◎ |
| ⑥ いじめ・不登校対策のための施策を求める意見書 | 原案可決 ○ |
| ⑦ 都市計画道路勝田台・長熊線志津霊園関連区間の道路の早期開通を求める決議 | 原案可決 ○ |

12月定例会の予定 議会を傍聴してみませんか

- ◆初 日 12月3日(月) 午後1時から
 - ◆一般質問 12月10日(月)～13日(木) 午前10時から
 - ◆常任委員会 12月14日(金)、17日(月)～19日(水)
 - ◆最終日 12月21日(金) 午後1時から
- ☆日程は変更になることもありますので、事前にお問い合わせください。
議会事務局 ☎484-6279

お茶の間でもご覧になれます

ケーブルネット296の5チャンネルでは、本会議の様子を翌日に放送します。

【放送予定】

- ◆初 日 12月4日(火) 午後5時30分から
 - ◆一般質問 12月11日(火)～14日(金) 午後5時30分から
- ※番組の始めに各議員の放送時間帯をお知らせいたします。
- ◆最終日 12月22日(土) 午後5時30分から



佐倉市議会のホームページも
ご覧ください

佐倉市のホームページからどうぞ！
http://www.city.sakura.chiba.jp

佐倉市議会 をクリックしてください

インターネットで会議録検索

市議会の会議録をインターネット上で検索・閲覧することができます。平成元年以降の市議会の本会議会議録の内容が検索できます。

○佐倉市ホームページから

会議録検索システム を選択

佐倉市議会 会議録検索



議会百景

市議会議員の役割とは？市民の代弁者として皆さんの意思を市政に反映させ、佐倉市を快適で住みやすい町にする為、私達議員は日々様々な市民生活に關しての問題について考え、行動しています。そんな私達議員の活動の一端をご報告するこの「市議会だより」が、市民の皆さんの市政への関心を高め、また、理解が深まる事を願っております。

(議会報編集委員 上ノ山博夫)

コマが回転すると安定する事に擬えた食事バランスガイドの挿絵が目に入る。現代の食生活では人間の活動に必要な熱源である主食が不足し、肉や魚、嗜好品から熱を摂り過ぎていて肥満要因と説く。今、不耕作農地増や医療費増大が政治課題となっている。主食のごはんを皆がしっかりと食べれば、佐倉の水田は甦り、人々がより元気になるに違いない。

(議会報編集委員 勝田治子)